

第1回 医療機関の勤務環境改善研修会アンケート結果

研修日:令和元年10月4日(金) 場所:奈良県社会福祉総合センター 大会議室
参加者:68名、アンケート回答者:60名(回答率:88.2%)

【設問1】研修を受けるまで「ハラスメント規制法」を知っていたか。

		回答数	(割合)
選択肢1	知っていた	50	83.3%
選択肢2	知らなかった	8	13.3%
	未回答	2	3.3%

【設問2】研修会の内容(参考度)

		回答数	(割合)
選択肢1	大変参考になった	27	45.0%
選択肢2	参考になった	30	50.0%
選択肢3	あまり参考にならなかった	0	0.0%
選択肢4	参考にならなかった	0	0.0%
	未回答	3	5.0%

※上記の選択肢1又は2を選択した場合、その理由

【選択肢1を選んだ方】

- ・具体的な事例も聞くことができ、分かりやすかった。
- ・繰り返し研修すること、振り返ることが重要と感じた。
- ・ハラスメントの考え方や対応方法が、再度整理できた。
- ・オープクエスションの使い方が勉強になった。 等

【選択肢2を選んだ方】

- ・これまで理解してきたことの確認ができた。 等

【設問3】ハラスメント対策の取り組み状況

※一の病院からの参加者であっても、異なる回答をしているケースあり。

①就業規則等への禁止の明記について

		回答数	(割合)
選択肢1	明記している	28	46.7%
選択肢2	(全てのハラスメントについてではないが)一部明記している	16	26.7%
選択肢3	明記していない	10	16.7%
	未回答	6	10.0%

②相談窓口及びその相談員について

		回答数	(割合)
選択肢1	院内に窓口を設置しており、相談員は自院の職員	41	68.3%
選択肢2	院内に窓口を設置しており、相談員は院外の専門家	7	11.7%
選択肢3	院内に窓口を設置しておらず、外部の窓口を職員に案内している	5	8.3%
選択肢4	その他(これから設置予定/法人本部に設置している 等)	7	11.7%
	未回答	0	0.0%

③対策・防止委員会の設置について

		回答数	(割合)
選択肢1	委員会を設置しており、委員に理事長や院長が含まれている	13	21.7%
選択肢2	委員会を設置しているが、委員に理事長や院長は含まれていない	15	25.0%
選択肢3	委員会を設置していない	27	45.0%
選択肢4	その他(委員会設置に向け、規定の見直しを進めている 等)	3	5.0%
	未回答	2	3.3%

④実態把握の調査の実施について

		回答数	(割合)
選択肢1	定期的を実施している	2	3.3%
選択肢2	問題が発生したときに実施している	50	83.3%
選択肢3	実施していない ※「今後は年数回の定期的な調査を行っていきたい」とのコメントあり	7	11.7%
選択肢4	その他	0	0.0%
	未回答	1	1.7%

【設問4】医療勤務環境改善支援センターの活動に対する希望

		(複数回答)	回答数	(割合)
選択肢1	勤務環境改善への取り組みに関して、電話・メール・FAXによる相談対応		8	13.3%
選択肢2	勤務環境改善への取り組みに関して、医療機関への訪問による支援		5	8.3%
選択肢3	勤務環境改善への取り組みとしての院内研修への講師派遣		26	43.3%
選択肢4	勤務環境改善計画の策定 (勤務環境改善マネジメントシステムの導入)に関する支援		8	13.3%
選択肢5	その他(最近は特に問題はないが、勤務環境の改善には職員の数が大切ではないかと考えており、十分な確保に力を入れている。)		4	6.7%
	未回答		9	15.0%

※上記の選択肢1～3を選択した場合、その具体的な内容

【選択肢3を選んだ方】

・ハラスメント研修会 ・アンガーマネジメント

【設問5】研修への感想、希望する研修テーマ、勤改センターへの要望等

- ・指導とパワハラは紙一重。理屈では分かっているが、余裕がないとパワハラになってしまう。
- ・指導方法や行為者に対しての伝え方を詳しく教えて欲しい。